

# つばき

No.231  
2024年4月発行



第78回 吾平小学校入学式 新1年生と保護者の皆さん  
ご入学おめでとうございます。  
明るい未来へ翔け!!

祝

\*\*\*\*\* 目 次 \*\*\*\*\*

P 2・・・第13回事業運営委員会

P 4・・・令和5年度大隅の地域力表彰（JA肝付  
吾平町ピーマン部会）

P 5・・・作物ハイライト・子牛セリ市

P 7・・・第7回和牛甲子園快挙 県立鹿屋農業  
高等学校初の総合優勝

P 8・・・スポーツ少年団助成及び消費者懇談会

P 9・・・ゴールデンウィークATM稼働予定



新しい夢 どんどん

育てよう明日を

JAグループ鹿児島



肝付吾平町

<http://www.ja-k-aira.jp/>



## 第13回事業運営委員会

組合員からの意見の聴取と話し合いを行い、J A運営に反映させることを目的に、2月16日（金）J A 2階会議室にて第13回事業運営委員会を開催いたしました。

会議では、①令和6年度事業計画の基本的考え方について、②自己改革重点取組事項の進捗状況について説明し、その後意見交換を行いました。

委員から出された貴重な意見を参考に、今後も農家所得の向上と健全経営をめざして、全役職員・従業員等一体となり取り組んでまいります。

### 《意見・要望》

①農協経営が厳しいなかで、役職員の方々が一生懸命努力しており、単独農協として大変すばらしい農協であると思う。事業計画の考え方もあるとおり、県連と一体となった事業の推進が図られるということで、様々な作物の生産拡大についても経済連との関連があると考えている。関連して、鹿屋市の農業・農村戦略ビジョンが策定されているが、鹿屋市では農業生産額が450億円あるなか、今後500億円にもっていききたいという農業振興計画が立てられている。農協の農業振興計画と、行政が作成している農業・農村振興計画との関連性、連携というのはどのような形でとられているのか。行政

と農協は一体とならなければ、地域農業の振興は図れないというのが基本であったと思う。そのようなことから、農協と行政との繋がりがどのような形でなされているかお聞きしたい。

### 【回答】

行政との連携については、鹿屋市吾平地区農林技術員連絡協議会（技連会）において、園芸部会、畜産部会等を定期的に開催しています。その会議のなかで、鹿児島県の大隅地域振興局、鹿屋市、J Aが一体となり、地域の農業振興について様々なことを協議させていただいています。また、「市長と語る会」「鹿屋市吾平地域農業再生協議会」等で、定期的に意見交換会も行っています。その他にも「鹿屋の農を語る夕べ」「稼ぐ農業パワーアップ講演会」等、様々な会議へJ A役職員も積極的に出席し、意見交換を行っています。

②Aコープは大変厳しい経営状況であるということだが、地域になくはない店舗であると考えている。特に吾平の場合は、高齢者が増えていくなか、車を持っていない方々の買い物はAコープしかないと思う。Aコープ経営は非常に厳しく、赤字があると思うが、他の部門でAコープの赤字をカバーするような形で、Aコープの経営だけは継続していただきたい。

### 【回答】

Aコープの現状としましては、2月末決算の事業利益で約300万円の赤字見込となっております。

います。

J Aの経営も近年になく厳しい状況で、農家の支援や職員・従業員等への年度末賞与を除いて、当期剰余金が1,000万円弱の見込となっております。当J Aの経営改善に向けてAコープ事業が最重要部署であり、今後は3月に毎週日曜日、3,000円以上お買い上げの利用者へ、先着150名様にたまご1パックを進呈する等、新たな企画をしながら、経営改善・経営努力に向けた取り組みを強化します。

特に子育て世代の若い方々の利用が少ないということ、新たな施策も検討しなければならぬと考えています。また、年2回消費者懇談会を開催し、意見交換やアンケート等を行い、様々な意見を聴取しながら新企画に対応してまいります。組合員・地域住民の方々のさらなるご理解・ご利用をよろしく願います。

③鶴峰東地区では、基盤整備が計画されており、換地を進めている最中であるが、地域では高齢化で担い手がいないということで、圃場整備よりも畑を売ってほしいという声が多く出ている状況である。今後、施設園芸や土地利用型農業の担い手を育成していかなければならないと思うが、行政の圃場整備計画が始まる段階で、農協が関わっていくことはできないのか。

### 【回答】

技連会等を通じ行政と連携することで、圃場整備計画等の情報収集に努めてまいります。

また、土地利用の農業振興につきましては、特にばれいしよ・ごぼうに力を入れたいと考えています。しかし、現状としましては、JAの推進・指導不足により、新ごぼうは生産者3名で1ヘクタールの作付面積となつています。今回、新たに営農指導員を採用し、土地利用型農業についても強化を図りたいと考えています。

④購買について、低価格仕入の強化による低価格販売の実践とあるが、肥料の予約購買については、1俵だけ購入する方も含め、すべての利用者が対象であると思う。こういうこともPRしながら、少しでも農家の経費を下げ、所得向上につなげていただきたい。

【回答】 農家組合員の所得向上を図るため、予約購買を基本に仕入管理・在庫管理を徹底し、コスト抑制対策を実践・周知徹底します。

⑤コア准組合員とは、どういった組合員か教えていただきたい。

【回答】 当JAのコア(核)となる准組合員になります。例えば、生活購買事業の利用者で、利用の多い准組合員、年金友の会の役員となつている准組合員等、利用度や貢献度によって選定をさせていただきます。

⑥数年前から一戸複数組合員ということで、正組合員数を確保する取り組みを行っているが、組合員数は増えても出資金の増加には繋がって

ていないと思う。今はゼロ金利の時代であり、定期貯金をして利息はつかないが、出資金の場合は経営状況により、直近では1.5%から2%の出資配当を行っている。そのことから、ただ出資金を振り替えるのではなく、こういった出資配当率をPRして、出資金の純増を行うべきではないか。

【回答】 組合員の問題については、正組合員が現在612名であり年々、高齢化等により減少しています。正組合員500名を下回つてしまふと通常総代会ではなく、総会を開催しなければならぬ等の制限があります。農業協同組合ですので、農業振興を柱にやはり正組合員を増やすための施策を図らなければなりません。広報紙等でも組合員加入促進運動について周知させていただいていますが、もっと組合員のメリットをPRしなければならぬと考えています。出資配当を行うためには、農協経営を安定させ、経営基盤の強化を図るとともに、組合員数・出資金残高を増やすことが財務基盤の強化に繋がりますので、さらに組合員加入促進の取組強化を図ります。

⑦県内で合併していない農協は、肝付吾平町農協だけなのか。

【回答】 現在、県内13JAありますが、広域合併していないJAは、当JAとJAあおぞら(旧有明

町)になります。

⑧行政相談で、ルミエールの駐車場と道路の間に雨水が溜まるので、対処していただきたいと相談があった。学生さんが通る道でもあるので、行政と農協で対応していただきたい。

【回答】 ルミエールの駐車場は借地ですので、鹿屋市等と協議しながら可能な限り砂利等の整地対応をさせていただいています。今回は2月20日に整地対応しました。

⑨Aコープについて、自宅からはミネサキが近いが、私は毎日Aコープを利用している。高齢者の利用者が多いが、最近では従業員の方が非常に親切な接客をしている。言葉のかけ方はもちろん、買い物かごを持ってあげている姿をよく見かける。Aコープは厳しいという話をしているが、働いている方はとても頑張っていると思う。



農業者の所得増大に向けた取組強化



## 令和5年度 おおすみの地域力表彰

### ～おおすみの元気を未来へ～



2月27日（火）大隅地域振興局本庁舎にて、おおすみの地域力表彰「おおすみの元気を未来へ」が開催されました。

表彰式では、10組が受賞（7団体と3個人）、吾平町からは美里吾平コミュニティ協議会とJ A肝付吾平町ピーマン部会が受賞されました。

美里吾平コミュニティ協議会は、鹿屋市吾平町において少子高齢化に伴う様々な地域課題に取り組むため、地域イベントの開催による交流人口の拡大や、神話の町として情報発信に努め、地域の活性化・伝統文化の伝承に貢献されました。

また、認知症サポーター養成講座による地域に根差した貢献や移住体験施設を管理するなど、共生・協働の推進にも貢献されました。美里吾平コミュニティ協議会 本村和明会長と中塩了事務局長が出席され受賞を受けられました。

J A肝付吾平町ピーマン部会は安心・安全なピーマンの産地化に努めるとともに地域農業の振興を図るうえで、新規就農者の育成確保が喫緊の課題であることから、大隅地域では唯一となる農協の組合員組織である部会を受け皿とした「吾平方式」により、新規就農者の育成確保に努めています。

人口流出や高齢化が進むなか、この取り組みにより、平成18年度から合計12名の新規就農者を確保し、さらに今後も継続して確保・定着が期待されており、ピーマン産地の維持拡大及び就農希望者の受入れによる地域活性化に貢献しているとのことで受賞しました。ピーマン部会長の永山 裕太さんが代表して出席され、永山部会長は「このような賞をいただき光栄です。ピーマン部会は昨年節目の30周年を迎えました。ピーマン農家の明るい未来のため、面積拡大・担い手育成に努め、吾平町の農業振興のために会員一同頑張っています。」と話してくださいました。

## 必見作物ハイライト

### ピーマン

3月～4月にかけて出荷量も増えてきていますが、日照不足により管理が難しい状況です。一部の圃場にてアブラムシ、斑点病・うどん粉病の発生が見られますが、適期防除に努めています。価格は少しずつ下がり傾向です。今後も継続して肥培管理に努めていきます。

### なす

3月下旬から出荷量が少ない状況でしたが、4月に入り徐々に出荷量も増えてきました。生産者は適期防除を行いながら、安心・安全なナスを消費者に届けるため、日々の栽培管理と収量向上に取り組んでいます。

### 水稻育苗

2月26日から播種が始まりました。今年も平年並みの田植えとなりました。4月6日～10日頃に最盛期を迎えました。田植え後は、適正な水管理で稲の生育を促進し、低温時や強風時には、やや深水で管理し苗を保護しましょう。また、スクミリンゴカイ（ジャンボタニシ）も増えてくる時期なので、農薬散布や、水口にネットを張るなどの対策をしましょう。

### ごぼう

3月13日より収穫開始となり、若干細物ではありましたが、病害虫の影響もなく良質な新ごぼうが収穫されました。4月を目途に収穫が続きます。

夏サラダごぼうは、2月9日より播種開始となりました。（生産者8名・面積210a）4月に入り葉面散布等肥培管理に努めています。

### 加工用春バレイショ

1月28日より植え付開始となり2月27日で植え付終了となりました。現在、5月中下旬の収穫に向けて、殺菌剤散布等の管理作業を行っています。（生産者8名・面積525a）

### 春かぼちゃ

ハウス栽培 69a・トンネル栽培 50a・ポリタフ栽培 107a 計 226a が作付けされました。

ハウス栽培は、病害虫の発生もなく一番果は5月上中旬には出荷がされます。トンネル・ポリタフ栽培は、2月下旬から3月上旬にかけ、播種及び定植がなされ順調に生育しています。また、1名の生産者が新規ポリタフ栽培 20a を栽培されることになりました。

本年度より、鉄コンかぼちゃを1名の生産者で12aの試験栽培に取り組むこととなり、3月25日に定植し、6月末に1,500kg収量を目標としています。

## 子牛せり市 成績



＜単位：円＞

2月 子牛セリ	性別	頭数	平均体重	最高	最低	平均価格
	めす	32	284	700,000	206,000	483,938
3月 子牛セリ	去勢	34	314	979,000	30,000	640,147
	合計	66	300	979,000	30,000	564,409
3月 子牛セリ	性別	頭数	平均体重	最高	最低	平均価格
	めす	50	285	703,000	30,000	494,140
3月 子牛セリ	去勢	34	316	902,000	439,000	685,794
	合計	84	298	902,000	30,000	571,714

毎月、子牛せり市が開催される週の平日の5日間、母牛用飼料と一般ふすまの特売実施中！

## お知らせ

※5月14日（火）（JA本所）**対象者 組合員** 事業報告会

※5月28日（火）（JA本所）**対象者 総代** 第18回通常総代会  
（午前10時）



総代の方々へは、別途通知書が郵送されますので、確認をお願いいたします。

## 早期水稲（イクヒカリ）米づくり始まる！

### 「安心・安全な国産農畜産物の安定供給」



2月26日（月）より、水稲箱苗約51,300枚に播種作業が始まり、順調に生育した箱苗が、3月28日（木）から配布が始まりました。JAでは、「農業者の所得増大」・「農業生産の拡大」・「地域の活性化」に全力を挙げ、主食用お米の安定生産・安定供給を図るために重要な役割を果たしています。

吾平町のイクヒカリは、平成22年に全面転換され15年目を迎えました。「幾久しく光り輝くお米」から名付けられ、光沢があり・粘り気があり・冷めても美味しい、そして倒伏しにくく収量性が高いことが特徴とされています。

田植えの別名「種まき入道」とも言われていました。この時期、水田のあちこちで田植え機や軽トラックが行きかい、活気が感じられます。

田植え後は、適正な水管理で稲の生育を促進し、低温時や強風時には5～7cm程度の深水管理とし、稲を保護しながら栽培管理・ジャンボタニシ防除対策等の徹底を図りましょう。

飼料用タチアオバは4月22日（月）頃から播種が始まります。配布予定は5月13日（月）頃を予定しています。



順調に生育しますように

## 労災保険への加入はお済みですか？

労災保険は、労働者のケガや病気・死亡に対する補償制度です。また、事業主や家族従事者も、一定の要件のもとに特別加入という形で労災補償を受けることができます。



どんな怪我が対象になるの？



農作業中に農作業が原因で発生した災害が対象となります



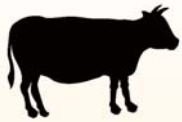
怪我で休んだ時の補償は大丈夫？



休業4日目から賃金に応じた日額の80%が支給されます（医師の証明が必要）

お問い合わせはお近くのJAへ 鹿児島県農協労働保険事務組合





## 第7回 和牛甲子園 快拳 県立鹿屋農業高等学校 ～総合 初優勝～

2月6日（火）JA鹿児島きもつきとJA肝付吾平町は、第7回和牛甲子園で初の総合優勝を勝ち取った鹿児島県立鹿屋農業高等学校の生徒を祝おうと、記念品の贈呈式を開催いたしました。

「祝第7回和牛甲子園 日本一」と書かれた横断幕と鹿児島県黒牛リブローズ6kgが贈呈されました。贈呈された牛肉は生徒らが和牛甲子園に出品し、枝肉部門で最優秀賞を獲得した牛肉が贈呈されました。

JA肝付吾平町の畠添組合長は「日本一おめでとうございます。そして、勇気・感動をありがとうございます。農業高校の生徒が一人でも農に学び、農に生きるJAに入組していただけることを心より願っています。」とあいさつしました。

生徒は「自分たちが育てた牛肉を食べられることがとても嬉しいです。JAに感謝します。」と話していただきました。



2月9日（金）県立鹿屋農業高等学校の増永 泰久校長先生外生徒6名が来農し、第7回和牛甲子園で日本一になった報告と喜びを話していただきました。



自分たちの育てた日本一の黒牛  
枝肉を手に笑顔の生徒の皆さん





あなたと私のAコープ…♪♪♪♪★

## スポーツ少年団助成及び消費者懇談会



3月29日（金）JA本所会議室にて、スポーツ少年団助成及び消費者懇談会を開催しました。

Aコープでは、スポーツ少年団及び中学校部活動に対する活動助成と青少年健全育成を目的とする支援活動を行っています。

昨年9月から今年2月分のJADDOカードのAコープ取引金額に対して、小学校スポーツ少年団5団体・中学校部活動5団体に、約5万円の活動支援金が支払われました。

上半期・下半期と年2回支援され、JADDOカード会員約120名の方が加入されています。

JADDOカードで、**お買い物されますと利用高の1%が、活動支援金として当JAより支払いされます。**

その後、消費者懇談会を開催し、利用者に愛され親しまれる地域に密着した、近くて便利な店づくりをめざすため、「安心・安全・新鮮をモットー」に笑顔まごころ接客に取り組んでいるなか、Aコープ事業についての現状報告を行いました。

消費者の方からは、

1. Aコープは地域に無くてはならない店舗なので頑張ってください。
2. 地産地消の品揃えをもっと充実してほしい。
3. 弁当が美味しいので、配達のパッケージをしたらどうか。
4. アイスクリーム・冷凍食品の半額日を設定してほしい。

等の貴重なご意見ご要望をいただきました。

Aコープでは利用者懇談会で寄せられた様々なご意見ご要望を、店舗運営やサービスの向上・改善などに反映させてまいります。

《問合せ先：Aコープ肝付あいら店 58-8711》



## 第11回JA肝付吾平町年金友の会ゴルフ大会 参加者募集中



対象者：JA肝付吾平町年金友の会会員

開催日：5月20日（月）

集合時間：午前9時20分

場所：鹿児島鹿屋カントリークラブ



\*参加を希望される方は5月10日（金）までに連絡をお待ちしています。

※詳細は金融共済課（金融窓口へ TEL 58-6538）

「年金友の会」のイベントを通して加入者同士の親睦をはかり、健康で楽しい生活にお役立ていただきますよう楽しい企画を準備しています。





## ～農業をもっと身近に～ 町内各小学校へ教材等を寄贈



J A、信連（都道府県信用農業協同組合連合会）及び農林中央金庫により構成する「J Aバンク」では、平成 20 年度から全国の子どもたちに向けて食農教育等の取り組みを実践する「J Aバンク食農教育応援事業」を展開しています。

この事業の一環として、子どもたちが食・環境と農業への理解を深めるきっかけとなることを願い、補助教材「農業とわたしたちの暮らし」教材（5年生向け）と子供貯金に対して助成、新入児童用に国消国産資材（乃木坂 46 関連クリアファイルと食と農の学習帳）の寄贈を 4 月 1 日（月）に餅原常務が各小学校へ訪問し行いました。

J A では、農業を身近に感じてもらえる町づくり・身近な土地で「食と農」と触れ合う機会を児童に感じてもらうために、今後も子供たちの食農教育について、様々な活動を行ってまいります。



鶴峰小学校：田中かおり校長先生



下名小学校：早崎雄一郎校長先生



## リバーサイドウォーキング あいら川

3 月 17 日（日）吾平町振興会館（吾平中央公園）から吾平山上陵までの 7 km を歩くリバーサイドウォーキングあいら川（神話の里 吾平を歩こう）が開催され、町内外から約 170 名が参加しました。

あいにくの小雨で、7 km ショートコースのみの開催となりましたが、参加者の健康増進を図りながら、吾平山上陵までの自然等を満喫することができました。

参加者からは、「小雨の中を歩くのも風情があって、自然の豊かさを感じながらウォーキングを楽しみました。」「吾平町は素敵な所だと改めて実感した。」と笑顔で話されていたのが印象的でした。



始良川河川沿いのウォーキング大会

# お知らせ ゴールデンウィークのATM稼働予定

平素は当JAをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
ゴールデンウィークは当ATMを以下の対応で稼働いたします。

月日	5月3日 (金)	5月4日 (土)	5月5日 (日)	5月6日 (月)	5月7日 (火)
稼働時間	7:00 ~ 20:00	7:00 ~ 20:00	7:00 ~ 20:00	7:00 ~ 20:00	7:00 ~ 20:00

休止日はありませんが、お引出し等はお早めにご準備いただきますようお願い申し上げます。

\* ATMの稼働時間で一部取引が以下の通り変更となります。

月日	5月19日 (日)	7月14日 (日)	8月18日 (日)
稼働時間	8:00 ~ 20:00	9:00 ~ 20:00	8:00 ~ 20:00

4月29日・5月26日・7月15日については、コンビニATMの使用ができません。

ご不明な点は金融共済課（金融）へお問い合わせください。

問合せ：金融共済課（金融）TEL 58-6538

農林水産省登録 第22153号

分類 使用可否  
一般米 可○  
飼料米 可○  
WCS 可○

誘い出してやっつける!  
ジャンボタニシ防除に  
殺虫剤

## スクミナ

メタアルデヒド粒剤

WCS(稲発酵粗飼料)に  
使用可能!

誘引!  
摂食!  
速効的!

お得な  
10kg袋も!

散布から効果発現まで

スクミナを餌と思い近づき、スクミナを食べます。数分で麻痺が起り、穀の中に倒れこもります。薬剤処理した部分の状態。

スクミナを食べると数分で麻痺が起り、完全に死にます。

サンケイ化学株式会社

JAの自動車共済  
こんなに  
安く!! なるの!?

えっ!?

JA共済が  
選ばれている  
理由!

- ① 低廉な掛金!
- ② 充実した保障内容!
- ③ 安心の事故対応!
- ④ 各種サービス!

\*サービスのご利用にあたっては一定の条件があります。

この機会にぜひ  
お見積りを!

- 車の購入を検討されている方
- 他社にご加入されている方
- 掛金を安くしたい方

お見積り依頼

《問合せ：購買課 TEL 58-5050》

《問合せ：金融共済課（共済）TEL 58-6537》

## お悩みではありませんか？

# ぬかるみ 排水対策！！

圃場で役立つアイテム勢揃い！！

農業現場の味方！！ 養生敷板の決定版！！

ラクラク移動！ 施工もカンタン！

**ぬかるみや足場の悪い場所で大活躍！！**  
国土省・防衛省に納品実績あり！！

農業・畜産現場のこんな場面で役立ちます！！

自衛隊にも使用されている信頼ある製品です。  
リピーボードは各機関登録・各試験をクリアしている信頼ある製品です。

**NETIS** 防犯 防炎 防虫 防鳥 防獣 防草 防土

**リピーボードはここがイチオシ！！**

**特徴1 耐候性抜群！！ 紫外線に強い！！**  
主原料は炭電線被覆材！！30年以上の使用実績あり！！

再生プラでもカーボンや酸化防止剤が豊富な原料を使用

**特徴2 耐久性抜群！！ 耐荷量：80ト！！**  
180°の曲げ試験でも割れない耐久性

**特徴3 こんなに曲げても割れません！！**  
軽量：重機を使わず人力で設置が可能！！  
4×8判：40kg 3×6判：23kg ライト：14kg

**リピーボードライトご使用上の留意点**

- 下地の安定した場所で、ご使用いただけます。
- 転圧ができない場合は13mm厚のリピーボードをお勧めしております。
- リピーボードライトは薄型軽量の為、敷設する前に下地を安定させる為、転圧することをお勧めしております。

持ち穴付

滑り止め

連結穴付  
専用の接続金具やアンカーで連結・固定することができます。

お手軽サイズ

薄型 再生プラスチック製軽量敷板  
7mm厚 リピーボードライト

4×8判も2人で持運びOK！！

駐車場・洗車場に！！ 現場の養生に！！

リピーボードライトなら1人で運べる  
チョー軽量14kg

従来のリピーボードより厚みを7mmに抑え、重量もより軽く低価格も実現！！

**厚型 13mm厚 再生プラスチック製軽量敷板 リピーボード**

両面凸タイプ 片面凸タイプ

① 4×8判 (両面凸)	③ 3×6判 (両面凸)
② 4×8判 (片面凸)	④ 3×6判 (片面凸)
各 1枚～5枚の場合	各 1枚～5枚の場合
1枚 <b>43,000円</b>	1枚 <b>29,500円</b>
各 6枚以上の場合	各 6枚以上の場合
1枚 <b>33,000円</b>	1枚 <b>22,000円</b>

● 4×8判：幅1230mm、長さ2560mm、厚さ13mm(+凸部分：4mm)重量約40kg  
● 3×6判：幅910mm、長さ1820mm、厚さ13mm(+凸部分：4mm)重量約23kg

**薄型 7mm厚 再生プラスチック製軽量敷板 リピーボードライト**

片面凸タイプ

⑤ 3×6判 サイズ：幅910mm、長さ1820mm、厚さ7mm(+凸部分：4mm)重量約14kg

1枚～5枚の場合	6枚以上の場合
1枚 <b>14,300円</b>	1枚 <b>10,780円</b>

**問合せ先 JA肝付吾平町購買課 ☎0994-58-5050 受付期限/2024年5月31日(金)まで**

## 組織機構の変更

4月1日より金融課と共済課を統合し金融共済課となりました。

4月1日異動しました。

営農企画課長から  
営農指導課  
課長：中村 正一

共済課長から  
内部監査室  
室長：田原 裕平

営農指導課長から  
金融共済課  
共済課長：中原良幸

内部監査室長から  
営農企画課  
課長：萩崎 翔平

第2給油所長から  
燃料機械課  
課長：原之園 一樹

営農指導課主任から  
第2給油所  
所長：堀添 裕一

4月1日入組  
ました。

営農指導課  
渡口 拓海

3月末日で退職  
しました。

燃料機械課長  
末次 慎也

## 理事会だより

第一回理事会 (三月十一日)

- 令和5年度決算速報及び令和5年度剰余金処分(案)の方針について
- 職員・従業員等に対する年度末手当の支給について
- 任意積立金の取り崩しについて
- 一組合員(同一人自身)に対する信用供与等の最高限度額について
- 同一人に対する信用供与等の最高限度額について
- 一員外者(同一人自身)に対する信用供与等の最高限度額について
- 地方公共団体に対する信用供与等の最高限度額について
- 貸出金利率の最高限度額について
- 借入金金の最高限度額について
- 余剰金の運用方針と運用方法について
- 令和5年度内部統制システム基本方針運用状況進捗計画(案)について

第二回理事会 (三月十九日)

- 苦情リスク等報告について

第三回理事会 (三月二十五日)

- 令和5年度決算速報及び令和5年度剰余金処分(案)の方針について
- 職員・従業員等に対する年度末手当の支給について

第四回理事会 (三月二十九日)

- 令和5年度資産自己査定結果について
- 令和5年度一般貸倒引当金の計上について
- 令和5年度における固定資産減損会計について
- 令和5年度における税効果会計について
- 令和5年度決算について
- 剰余金処分案について
- 令和6年度コンプライアンス実践計画について
- FD(顧客本位の業務運営)にかかる今後の対応について
- 組織機構の変更について

当JAと一緒に  
働きませんか…!

# 職員・従業員を募集しています!

問合せ先：企画管理課 58-6511



金融共済課：宮田 莉咲



企画管理課：飯ヶ谷 匠二



金融共済課：命苦 莉々果

オートパル整備・  
給油所・購買課・  
一般事務等  
働きがい・やりがいの  
ある仕事です。

## 5月～6月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			5/1 ふれあい訪問日	2 年金友の会員デー	3 憲法記念日	4 みどりの日 利用者感謝デー (給油所)
5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9 年金友の会員デー 郡畜産共進会	10	11 利用者感謝デー (給油所)
12	13	14 事業報告会	15	16 年金友の会員デー ふれあい訪問日	17	18 利用者感謝デー (給油所)
19 定休日 (第一給油所、 オートパル、 Aコープ)	20 年金友の会ゴルフ 大会	21	22 子牛せり市	23 年金友の会員デー	24	25 利用者感謝デー (給油所)
26	27	28 第18回通常総代会	29	30 年金友の会員デー	31	6/1 利用者感謝デー (給油所)
2	3	4	5	6 年金友の会員デー	7	8 利用者感謝デー (給油所)

### 編集後記

水田に緑が色付き、柔らかな風が吹く季節となりました。

令和六年産早期水稻の植え付けも終了し、春の暖かい陽気とともに順調に生育しています。

また、甘しよの植え付けや春カボチャの出荷等、忙しい時期を迎えました。

JAも三月から新年度となり、これまで以上に組合員・地域住民の期待に応えられるよう役員・従業員等一体となり、地域密着の組織として、今まで以上に前向きに取り組んでまいります。

引き続き、ご指導いただきますようしくお願ひ申し上げます。

季節の変わり目となり体調管理が難しい時期です。健康管理・農作業時の安全管理等十分に留意され、共に頑張っていきましょう。